

Gamashin 2026

第78期 業務報告書 2025年4月1日 ▶ 2026年3月31日



基本方針

地域社会と産業の発展をはかり
会員・得意先の繁栄につとめ
従業員とその家庭を明るくする。

経営理念

- ・お客様に寄り添い共感し合い、信頼関係を深め、お客様本位の成果を目指し続けていく。
- ・誠実で安心できるサービスを提供し、地域にとって最も身近で頼れるパートナーになる。
- ・職員の成果と挑戦を尊重し、働きがいのある職場づくりを通じて地域から信頼され続ける人財を育む。

当金庫の概要

(2026年3月末現在)

設	立	1948年4月1日
本	店	蒲郡市神明町4番25号
会	員	数
		50,742名
出	資	金
		8億1,392万円
預		金
		1兆4,796億円
貸	出	金
		6,542億円
店	舗	数
		44店舗

Contents

ごあいさつ	2	庶務要項	8
業績の推移	3	SDGs宣言	9
決算状況	4	「経営者保証に関するガイドライン」への対応 ..	10
総代会	7	店舗・店舗外ATM一覧	12

本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てて表示しておりますので、合計が一致しない場合があります。

ごあいさつ



会長 竹田 知史



理事長 岡本 聡哉

会員の皆さまにおかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素は格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

ここに、当金庫第78期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）の事業概要につきまして、ご報告申し上げます。

2025年度の国内経済を振り返りますと、物価上昇と深刻な人手不足が企業収益や家計に重くのしかかる一方、賃上げによる所得環境の持ち直しを背景に、個人消費は力強さに欠けつつも底堅く推移しました。加えて、訪日客数の高水準を背景としたインバウンド需要は、幅広い業種の下支えとなりましたが、受入れ態勢の制約やコスト上昇が中小企業の経営を圧迫する局面もみられました。

当金庫が営業基盤としている地域では、自動車関連産業をはじめとする輸出産業においては、内外需要に支えられて堅調に推移した反面、EVシフトやサプライチェーン再編などの市場動向への対応が課題となり、また部品・下請業者を含む中小企業においては、価格転嫁、人材確保、投資負担の増加といった影響が顕在化しました。一方で脱炭素・省力化・DX等に向けた設備投資は一定の増加がみられ、総じてみれば景気回復は緩やかに継続したものの、原材料費・エネルギー費・物流費の高止まりが収益を圧迫し、二極化を伴う事象として表れました。

金融環境におきましては、物価上昇と賃金増加を背景に日本銀行による政策金利が上昇し、長期金利の変動や円相場の振れを通じて為替市場・株式市場に影響を及ぼすなど、資金調達コストや運転資金需要に直結する転換期が続きました。

このような中、当金庫では2025年度を『Do The Best！3か年経営計画』の最終年度とし、「断トツ！！に信頼される地域の伴走支援者『がましん』の確立」をスローガンに掲げ、地域の課題解決に向けた取り組みを実践してまいりました。

その結果、預金積金の期末残高は、前期末比288億円増加の14,796億円、貸出金残高は同比269億円増加の6,542億円となり、基本的な収益力であるコア業務純益は3,244百万円、経常利益は1,365百万円、当期純利益は981百万円を計上することができました。

地政学リスクを背景に、経済・物価の環境変化による企業活動や家計に与える影響が懸念される中、当金庫が“地域の伴走支援者”として必要とされ続けるためには、職員個々が働きがいのある職場で成長し、地域社会との絆を深めていくことが重要であり、それが地域経済社会の発展に寄与するものと信じています。

これからも役職員が一丸となって地域社会の未来価値を創造できるように邁進してまいりますので、引き続き格別のご愛顧、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2026年6月

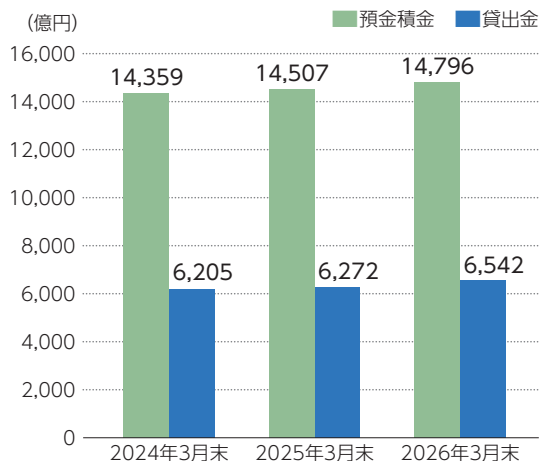
会長 竹田 知史
理事長 岡本 聡哉

業績の推移

預金積金・貸出金の推移

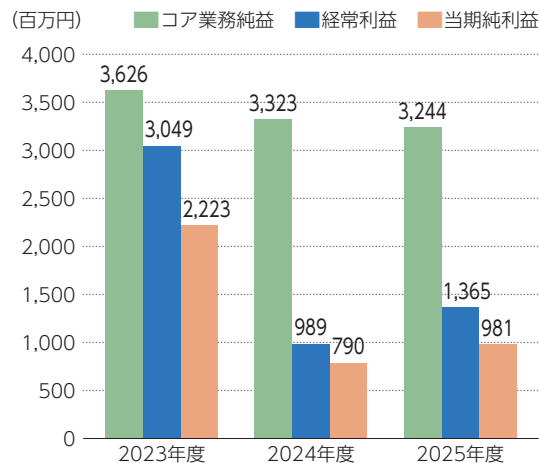
預金積金期末残高は、前期比288億円増加の1兆4,796億円（増加率1.99%）となりました。

貸出金残高は、前期比269億円増加の6,542億円（増加率4.30%）となりました。



収益の状況

コア業務純益3,244百万円（前期比△2.38%）、経常利益1,365百万円（同+38.00%）、当期純利益981百万円（同+24.07%）となりました。



●コア業務純益

金融機関の本来業務から得られる利益のことで、金利収入や手数料収入といった業務収益から預金利息や営業経費といった業務費用を差引いたもので、一般貸倒引当金控除前の業務純益から国債等債券関係損益を除いたものです。

●経常利益

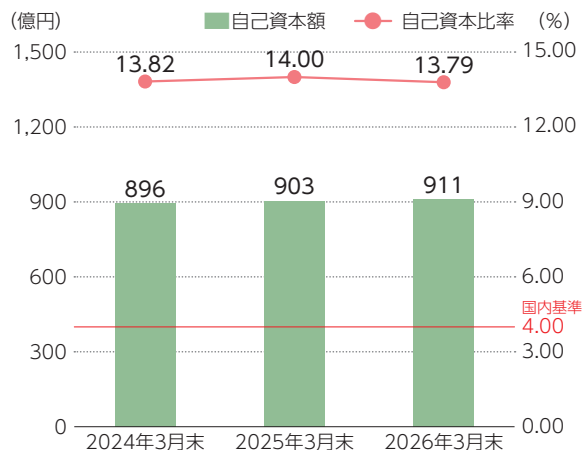
業務純益に株式の売買損益や不良債権処理に要した費用などを加減算したもので、金融機関の経常的な営業活動の成果を示すものです。

●当期純利益

経常利益に通常業務以外の特別損益を加減算し、法人税などの税金を差引いたものです。

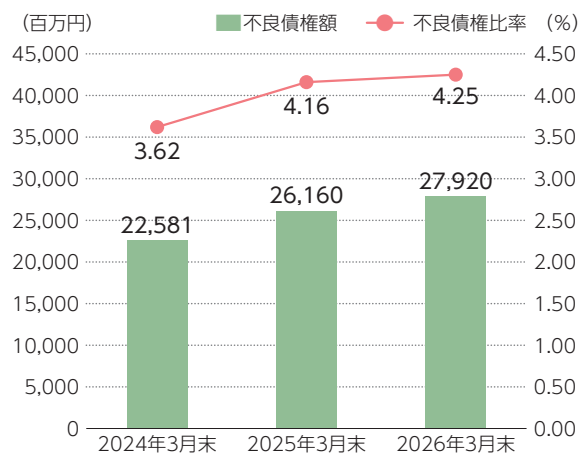
自己資本額および自己資本比率

金融機関の安全性を表す代表的な指標である自己資本比率は、前期比0.21ポイント低下し13.79%となりましたが、国内基準の4%を大きく上回る高い水準を保っています。

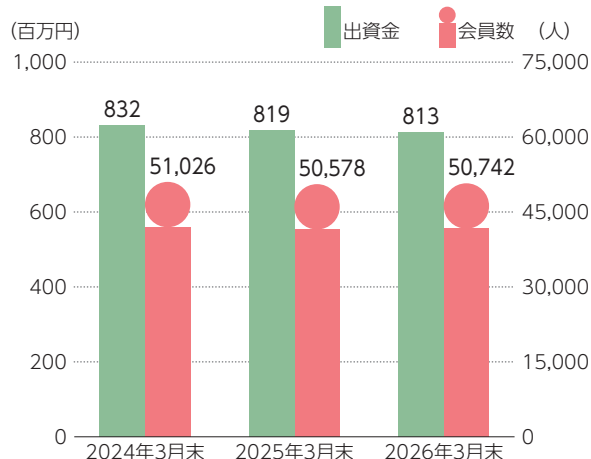


不良債権の状況

金融再生法ベースの不良債権額は27,920百万円、不良債権比率は4.25%となりました。



出資金・会員数の推移



決算状況

●貸借対照表

第78期 2026年3月31日現在

科 目	金 額 (百万円)
(資産の部)	
現 金	13,095
預 け 金	342,471
有 価 証 券	508,114
国 債	64,813
地 方 債	57,303
社 債	315,721
株 式	2,443
そ の 他 の 証 券	67,832
貸 出 金	654,239
割 引 手 形	855
手 形 貸 付	43,437
証 書 貸 付	565,077
当 座 貸 越	44,869
外 国 為 替	253
外 国 他 店 預 け	253
そ の 他 資 産	9,344
未 決 済 為 替 貸	481
信 金 中 金 出 資 金	6,850
未 収 収 益	1,609
未 収 還 付 法 人 税 等	193
金 融 派 生 商 品	9
そ の 他 の 資 産	200
有 形 固 定 資 産	12,458
建 物	6,584
土 地	4,928
その他の有形固定資産	944
無 形 固 定 資 産	216
ソ フ ト ウ エ ア	185
その他の無形固定資産	31
前 払 年 金 費 用	1,674
繰 延 税 金 資 産	21,737
債 務 保 証 見 返	1,057
貸 倒 引 当 金 (うち個別貸倒引当金)	△ 7,355 (△ 5,525)
資 産 の 部 合 計	1,557,308

科 目	金 額 (百万円)
(負債の部)	
預 金 積 金	1,479,638
当 座 預 金	52,498
普 通 預 金	699,432
貯 蓄 預 金	3,459
通 知 預 金	5,569
定 期 預 金	675,612
定 期 積 金	29,466
そ の 他 の 預 金	13,599
借 用 金	29,600
借 入 金	29,600
外 国 為 替	20
売 渡 外 国 為 替	20
そ の 他 負 債	4,757
未 決 済 為 替 借	570
未 払 費 用	2,419
給 付 補 填 備 金	22
未 払 法 人 税 等	114
前 受 収 益	363
払 戻 未 済 金	8
払 戻 未 済 持 分	2
職 員 預 り 金	683
金 融 派 生 商 品	16
そ の 他 の 負 債	554
賞 与 引 当 金	577
役 員 賞 与 引 当 金	31
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	263
偶 発 損 失 引 当 金	490
睡眠預金払戻損失引当金	5
債 務 保 証	1,057
負 債 の 部 合 計	1,516,442
(純資産の部)	
出 資 金	813
普 通 出 資 金	813
利 益 剰 余 金	89,927
利 益 準 備 金	819
そ の 他 利 益 剰 余 金	89,107
特 別 積 立 金	87,100
当 期 未 処 分 剰 余 金	2,007
会 員 勘 定 合 計	90,741
その他有価証券評価差額金	△ 49,875
評価・換算差額等合計	△ 49,875
純 資 産 の 部 合 計	40,866
負債及び純資産の部合計	1,557,308

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

決算状況

●損益計算書

第78期 2025年4月1日から2026年3月31日まで

科 目	金 額 (千円)
経 常 収 益	18,206,988
資 金 運 用 収 益	15,295,214
貸 出 金 利 息	8,352,316
預 け 金 利 息	2,118,803
有価証券利息配当金	4,675,135
その他の受入利息	148,959
役 務 取 引 等 収 益	1,597,494
受入為替手数料	531,565
その他の役務収益	1,065,929
そ の 他 業 務 収 益	156,000
外国為替売買益	19,984
国債等債券売却益	105,720
その他の業務収益	30,295
そ の 他 経 常 収 益	1,158,278
償却債権取立益	40,079
株式等売却益	1,094,767
その他の経常収益	23,431
経 常 費 用	16,841,459
資 金 調 達 費 用	3,533,159
預 金 利 息	3,277,421
給付補填備金繰入額	22,565
借 用 金 利 息	229,706
その他の支払利息	3,464
役 務 取 引 等 費 用	903,753
支払為替手数料	64,770
その他の役務費用	838,982
そ の 他 業 務 費 用	2,359,323
国債等債券売却損	2,357,980
その他の業務費用	1,342
経 費	9,095,758
人 件 費	5,672,507
物 件 費	3,049,071
税 金	374,179
そ の 他 経 常 費 用	949,464
貸倒引当金繰入額	540,066
貸 出 金 償 却	68,042
株式等売却損	83,434
株式等償却	3,455
その他資産償却	4,572
その他の経常費用	249,892
経 常 利 益	1,365,529

科 目	金 額 (千円)
特 別 利 益	—
特 別 損 失	109,418
固定資産処分損	15,128
減 損 損 失	94,290
税 引 前 当 期 純 利 益	1,256,110
法人税、住民税及び事業税	244,626
法 人 税 等 調 整 額	30,419
法 人 税 等 合 計	275,045
当 期 純 利 益	981,064
繰越金（当期首残高）	1,026,330
当 期 未 処 分 剩 余 金	2,007,394

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

●剰余金処分計算書

第78期 2025年4月1日から2026年3月31日まで

科 目	金 額(円)
当期末処分剰余金	2,007,394,838
利益準備金取崩額	6,017,500
計	2,013,412,338

これを下記のように処分いたします。



剰余金処分額	932,379,250
普通出資に対する配当金 (配当率)	32,379,250 (年4%)
特別積立金	900,000,000
繰越金 (当期末残高)	1,081,033,088

●役員

(2026年6月20日現在)

会 長	竹 田 知 史	理 事	藤 城 淳 一
理 事 長	岡 本 聡 哉	理 事	宮 川 明 人
副理事長	渡 会 政 彦	理 事 (非常勤)	水 藤 晴 義
専務理事	河 合 修 治	理 事 (非常勤)	山 内 有 恒
常務理事	岩 崎 篤 雄		
常務理事	松 尾 聡		
理 事	鈴 木 利 幸	常勤監事	大 村 典 久
理 事	鳥 居 英 昭	監 事 (非常勤)	宮 本 正 司
理 事	山 内 孝 次	監 事 (非常勤)	鈴 木 美智子

(注) 監事 宮本正司は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事であります。

総代会

総代会制度

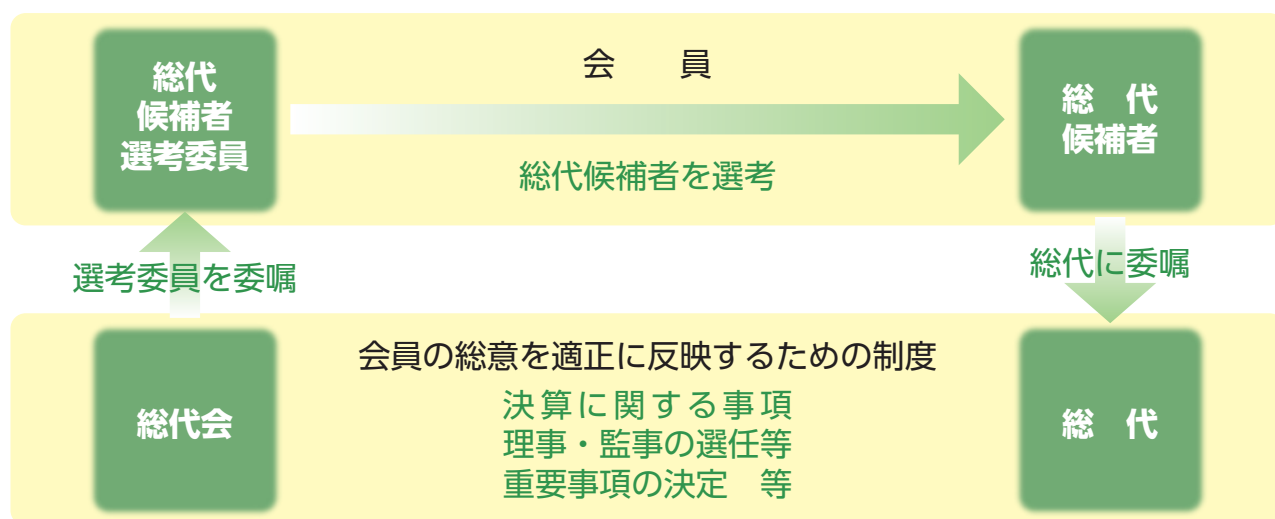
信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念とする協同組織金融機関です。当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて会員の代表による総代会制度を採用しております。

総代の選出

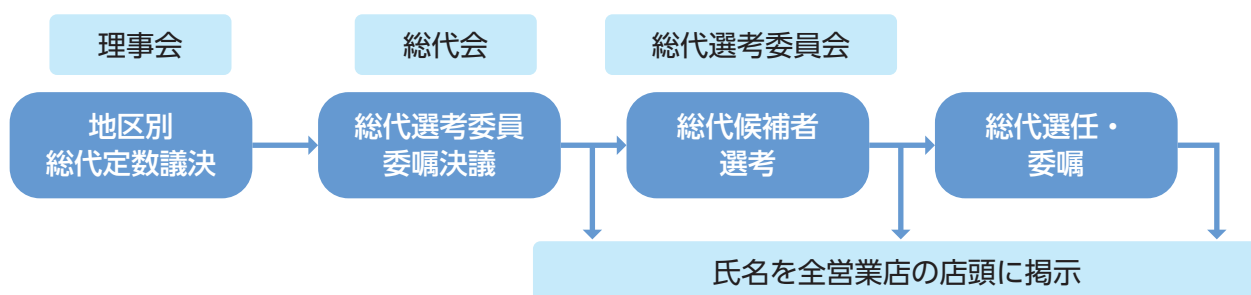
総代は、会員の意見が金庫の経営に反映されるよう信用金庫法および定款などに則り会員の中から適正な手続きにより選任されます。

なお、当金庫では、総代定数は120人以上150人以内、任期は3年、選任区域は5地区などと定款で定めております。

総代会の仕組み



総代選考の流れ



信用金庫は協同組織金融機関という特性から、限定された営業地域内の中小企業・個人の皆さまを主なお取引先とし、ご融資は原則として会員の方を対象としています。(預金受入れには制限はありません。)

当金庫の営業地区（12ページをご参照）にお住まいの方、お勤めの方、事業所をお持ちの方およびその役員の方であれば、当金庫に出資いただくことにより会員になっていただくことができます。

※個人事業者で常時使用する従業員数が300人を超える場合、また法人事業者で常時使用する従業員数が300人を超え、かつ資本金の額または出資の総額が9億円を超える場合には、会員資格がありません。

1年の
あゆみ

2025年 4月～6月	「令和7年度 入庫式」を開催 「がましん特別外貨定期預金」の取扱開始 「がましん代理人登録サービス」の取扱開始 - 住宅ローン控除に係る新たな確定申告手続き「調書方式」の取扱開始 - しんきんの共済制度である公益財団法人日本中小企業福祉事業財団「日本フルハップ」の取扱開始 - 米国の関税措置に関する『ご相談窓口』を設置 - しんきん通帳アプリにおける通帳式定期新解約・定期積金新約機能追加 - 金利優遇定期預金「スーパーがまチャンスプレミアム」の取扱開始 - 小坂井支店新築建替オープン - 第77期通常総代会を開催 2025蒲郡オレンジトライアスロン大会で当庫職員が35～39歳の部で1位獲得 - 金利優遇定期預金「スーパーがまチャンスプレミアムⅡ」の取扱開始 - がましん卓球部が第75回全日本実業団卓球選手権大会に3年連続で本選へ出場 - サイバーセキュリティ基本方針を制定
2025年 7月～9月	- 楽天生命保険(株)「就業不能保障特約付団体信用生命保険・夫婦連生型」および「就業不能保障特約付団体信用生命保険+がん100%保障特約」の取扱開始 - がましん経済講演会(講師:金子 恵美氏)を開催 - 第14期「がましんニュービジネスクラブ次世代経営者育成講座」を開催 - 蒲郡信用金庫専用公演「松平健・コロッケ「エンタメ魂」」を開催 「がましん小型カードローン《セットプラン》」(しんきん保証基金保証付)の取扱開始 「WEB完結ローン」に「住宅サポートローンワイド」「カードローン《セットプラン》」を追加 - 移動採血車による献血を実施 - 第13回「がましん杯少年軟式野球東三河大会」を開催 - インターンシップを開催
2025年 10月～12月	- 第59回全日本社会人卓球選手権大会本選出場 - ネクタイ着用の通年自由化を実施 「がましん三河湾浄化運動」を実施 - 金利優遇定期預金「スーパーがまチャンスプレミアムウィンター」の取扱開始 「上半期業績報告会」を開催 - 第14回「がんを知る」セミナーを開催 - 小坂井支店ランドオープン 「がましんニュービジネスクラブ定時総会・上映会」を開催

2026年 1月～3月	「相続手続き支援サービス」の取扱開始 - がましん「暮らしの学校・新春寄席」を開催 「がましん海外ビジネス相談会」を開催 - 第40回がましんくつろぎの旅「遠州『可睡斎』のひなまつりと焼津美食の旅」を実施 - 円預金金利を引き上げ - アティックアート作品展「まちなかギャラリー」(本店営業部)を開催 「がましんニュービジネスクラブ企業交流会」を開催 「がましん文化講演会」(講師:落語家 立川 志らく氏)を開催 - 金利優遇定期預金「スーパーがまチャンス春風」の取扱開始 「がましんキッズクラブ」を発足 - 第3回「がましんカップU-9少年サッカー大会」を開催 「投信口座開設申込サービス」を導入
2025年 6月19日	第77期通常総代会を開催し下記事項の報告並びに議案を可決承認 総代会 1.報告事項 第77期 業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告の件 2.決議事項 (1) 剰余金処分案承認の件 (2) 定款第15条に基づく会員除名の件 (3) 理事改選の件 (4) 監事選任の件 (5) 役員賞与の支給の件 (6) 退任役員に対する退職慰労金贈呈の件 登記事項
2025年 4月2日	出資の総口数及び出資の総額変更登記
2025年 9月17日	岡崎南支店の換地処分による所在地名称地番変更登記



小坂井支店新築建替オープン
(2025.5.26)



「がましんキッズクラブ」を発足
(2026.3.13)

教育・体験・地域共創の機会を通じて、子ども達が社会や地域について学び、主体的に考え行動する力を育むことを目的にがましんキッズクラブを設立しました。

SDGs 宣言 ～愛郷の心～

蒲郡信用金庫はSDGsの趣旨に賛同し、政府による「SDGs実施指針」では17の目標が8分野に整理されており、当庫としては8分野に基づき、商品・サービスの地域貢献活動等に積極的に取り組み、持続可能な社会への貢献を目指していきます。(宣言日2020年4月1日)



「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）」に認定

役職員の健康の保持・増進を図ることは、組織の活性化、業績や企業価値の向上につながるという考えの下、理事長を責任者としてチャレンジした結果、5年連続認定されました。

専門業者との業務提携によるお取引先企業の脱炭素支援の取り組み

提携先と協力し、脱炭素の取り組みを支援するとともに、省エネニーズの課題解決なども行い、お客さまの脱炭素経営をサポートしてまいります。

「がましん三河湾浄化運動」を実施

1992年より毎年1回、役職員による清掃活動を三河湾周辺の海岸や河川等を中心に実施しております。この他にも「環境清掃美化の日」を毎月1回定め、店舗周辺の清掃活動を始業前に実施しております。



「蒲信育英会」を通じて地元高校生に奨学支援

当金庫は公益財団法人蒲信育英会を通じて地元の高校生への奨学支援を続けています。同育英会は当金庫から拠出された基金・寄付金を原資に、経済的理由によって就学が困難な蒲郡市内在住の生徒に奨学支援を行い、社会に貢献できる人材の育成を目的としています。昭和39年（1964年）の設立以来、これまでの奨学生は累計600名を超えています。

「アティックアートプロジェクト」に参加して「まちなかギャラリー」を開催

当金庫の本店で、愛知県と一般社団法人アティックアートの連携により、障がいのある方の作品を展示しました。



「経営者保証に関するガイドライン」への対応

【1】「経営者保証に関するガイドライン」

中小企業・小規模事業者等（以下「中小企業」という）の経営者の方々による個人保証（経営者保証）の課題解決を目的に、日本商工会議所と全国銀行協会を共同事務局とする「経営者保証に関するガイドライン研究会」では、中小企業（債務者）や経営者（保証人）、金融機関（債権者）の自主的なルールとして「経営者保証に関するガイドライン」を策定しました。2014年2月1日以降、当金庫と中小企業の経営者の皆さまとの間で、新たに保証契約を締結する場合、既存の保証契約の見直しや保証債務の整理をする場合等はこのガイドラインが適用されることとなります。

【2】経営者保証に関する取組方針

（2023年4月1日制定）

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」（以下「ガイドライン」という）の趣旨や内容を踏まえ、同ガイドラインを融資慣行として浸透・定着させていくために、以下のとおり取り組みます。

- ◆ お客さまが融資等資金調達のお申込みをした場合、当金庫では、お客さまのガイドラインの要件の充足や経営状況等を総合的に判断する中で、経営者保証を求めない可能性や経営者保証の機能を代替する融資手法（一定の金利の上乗せ等）を活用する可能性について、お客さまの意向を踏まえたうえで検討いたします。
- ◆ 上記の検討を行った結果、経営者保証を求めることがやむを得ないと判断し、経営者保証を提供いただく場合、当金庫はお客さまの理解と納得を得ることを目的に、保証契約の必要性等に関する丁寧かつ具体的な説明を行います。
- ◆ 経営者保証を提供いただく場合、お客さまの資産及び収入の状況、融資額、信用状況、情報開示の姿勢等を総合的に勘案して、適切な保証金額の設定に努めます。
- ◆ お客さまから既存の保証の変更・解除等の申入れがあった場合は、ガイドラインに即して改めて経営者保証の必要性や適切な保証金額等について真摯かつ柔軟に検討を行うとともに、その検討結果について丁寧かつ具体的な説明を行います。
- ◆ 事業承継時には、原則として前経営者、後継者の双方から二重で経営者保証は求めないこととし、例外的に二重に保証を求めることが必要な場合には、丁寧かつ具体的な説明を行います。
また、後継者に当然に保証を引き継いでいただくのではなく、その必要性を改めて検討いたします。
- ◆ お客さまからガイドラインに基づく保証債務整理の申し出を受けた場合には、ガイドラインに即して誠実に対応いたします。

当金庫では、経営者の方からの貸付条件の変更や「経営者保証に関するガイドライン」に関する相談窓口を以下のとおりご用意しております。

がましん経営相談センター

フリーダイヤル：0120-691751（平日 9：00～17：00）

がましん 各種相談窓口のご案内

予約制



資産運用・ローン 休日相談プラザ

投資信託・生命保険など、預かり資産等の資産運用、住宅ローン（新築・借換など）、各種個人ローン、カードローン、資産活用、不動産活用のご相談に応じます。

毎月第4日曜日 10:00～12:00、13:00～17:00

曙支店 TEL: 0532-46-7281

〒441-8151 豊橋市曙町字測点145

※12:00～13:00 昼休み



年金相談

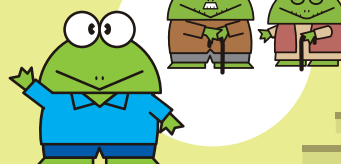
相談時間 1回 60分

年金相談担当者（社会保険労務士）が年金新規受取、年金請求、受取金額など年金に関する疑問にお答えします。

がましん各支店
にて開催中

平日 9:00～15:00

日曜日 10:00～16:00



法律相談

相談時間 1回 30分

当金庫の顧問弁護士が相続・遺言や各種法律問題についてのご相談に応じます。

※1月・8月は開催しません。

本部にて開催中

原則 毎月第1水曜日
9:00～12:00

豊橋支店にて開催中

原則 毎月第3水曜日
9:00～12:00



税務相談

相談時間 1回 60分

当金庫の顧問税理士が相続・贈与・所得税確定申告等、税金についてのご相談に応じます。

※8月は開催しません。

がましん各支店にて開催中

原則 毎月第2・第4木曜日 13:00～16:00



詳しくは各支店、または本部（業務推進部）へお問い合わせください。

TEL. 0533-69-6302

WEBにて24時間予約受付中

※ご予約は開催日前日までとなります。

ここから
アクセス



地元とともに——

蒲郡信用金庫

がましん

検索

<https://www.gamashin.com>

令和7年4月1日現在

承認番号 06-488

店舗・店舗外ATM一覧 (2026年5月末現在)

●店舗のご案内

本部／蒲都市神明町4-25 (0533) 69-5311

蒲都市

本店営業部	神明町4-25	(0533)	68-2121
■ 蒲都市役所出張所	旭町17-1		67-2014
三谷支店	三谷町七舗158		68-3131
形原支店	形原町下屋敷27-1		57-2181
■ 西浦支店	西浦町南馬相27-1		57-2176
■ 大塚支店	大塚町柴垣52-1		59-7131
鶴ヶ浜支店	拾石町宮前37-2		68-1315
三谷北通支店	三谷北通四丁目47-1		69-2161
八百富支店	新井町南298		67-1171

豊橋市

豊橋支店	広小路二丁目6-2	(0532)	52-8101
花田支店	花田一番町78		31-3196
南栄支店	南栄町字空池59-4		45-4195
牟呂支店	東脇二丁目16-15		32-1231
東田支店	上地町140-2		62-6111
曙支店	曙町字測点145		46-7281
岩田支店	中岩田二丁目1-6		63-1311
前田南支店	前田南町二丁目7-1		53-5201
大清水支店	南大清水町字元町215-1		25-5331
鷹丘支店	忠興一丁目5-17		63-1316
■ 多米支店	多米中町一丁目1-1		63-6861
飯村支店	飯村南二丁目29-11		61-6811
二川支店	大脇町字大脇53-17		41-5454
橋良支店	柱二番町82		48-5011
佐藤町支店	佐藤四丁目1-1		64-9011

豊川市

豊川支店	中央通五丁目12-1	(0533)	85-1161
豊川北支店	三蔵子町一里塚48-1		84-5161
蔵子支店	蔵子六丁目11-21		89-4481
国府支店	国府町流霞1		88-4511
御津支店	御津町西方日暮6-1		75-3101
小坂井支店	伊奈町新屋70-9		78-3571

新城市

新城支店	字東入船121-3	(0536)	22-2211
------	-----------	--------	---------

田原市

田原支店	田原町稗田76-1	(0531)	22-1131
渥美支店	福江町堂前50-6		33-0511

岡崎市

緑丘支店	緑丘二丁目9-1	(0564)	53-1321
岡崎南支店	柱西一丁目3-5		53-8771
岡崎北支店	百々町字四ツ谷33-1		25-6311
岡崎駅東支店	柱曙二丁目3-5		58-3671

西尾市

しもまち支店	下町神明下52-2	(0563)	55-0222
幡豆支店	西幡豆町池下2-1		62-5315

額田郡

三ヶ根支店	幸田町大字深溝字中池田50	(0564)	62-6011
-------	---------------	--------	---------

名古屋市

東郊通支店	昭和区白金一丁目15-7	(052)	871-3701
■ 瑞穂通支店	瑞穂区瑞穂通二丁目40-1		851-7311
名古屋南支店	南区豊三丁目2-1		692-3811

静岡県湖西市

湖西支店	鷺津1062-17	(053)	575-1211
------	-----------	-------	----------

* 全店（蒲都市役所出張所を除く）において、平日11：30～12：30の間、窓口業務を休止させていただいております。

■ の店舗は事業性融資をお取り扱いしておりません。

■ の店舗のATMは平日のみ稼働です。

●店舗外キャッシュサービスコーナーのご案内

蒲都市

蒲郡元町出張所
アビタ蒲郡店
イオン蒲郡店
蒲郡市民病院
フィール蒲郡店
太陽の家

豊橋市

豊橋駅
■ 豊橋市民病院
ドミー渡津店
イオン豊橋南店
アビタ向山店
フードオアシスあつみ山田店

豊川市

イオンモール豊川店

共同ATM

JRセントラルタワーズ／桜通口（名古屋市）
JRセントラルタワーズ／スカイシャトル（名古屋市）
中部国際空港セントレア（常滑市）
■ 幸田町役場（額田郡幸田町）

■ のキャッシュサービスコーナーのATMは平日のみ稼働です。

●営業地区一覧

愛知県

蒲都市、豊橋市、豊川市、田原市、岡崎市、西尾市、
名古屋市、新城市、北設楽郡、安城市、碧南市、高浜市、
刈谷市、知立市、豊田市、額田郡幸田町、みよし市、
長久手市、日進市、豊明市、大府市、東海市、
愛知郡東郷町、知多郡東浦町

静岡県

湖西市、浜松市（旧西区、旧南区、旧北区のうち三ヶ日町）

●ご相談

▼ご意見・ご要望・その他商品に関するお問い合わせ等は…

がましん相談センター	(フリーダイヤル) 0120-115759 (平日9：00～17：00)
------------	---

▼キャッシュカード・通帳等の紛失・盗難・偽造に関するご相談は…

平日	8：45～17：30	お取引店へご連絡ください
平日	17：30～翌日8：45	信金監視センター
土・日・祝日	終日	① (フリーダイヤル) 0120-151-678 ② 052-203-8299

▼各種インターネットサービス（インターネットバンキング、スマホアプリ等）に関するお問い合わせは…

がましん各種インターネットサービスヘルプデスク	(フリーダイヤル) 0120-255273 (平日9：00～17：00)
-------------------------	---

▼経営相談・ご融資の返済に関する各種ご相談は…

がましん経営相談センター	(フリーダイヤル) 0120-691751 (平日9：00～17：00)
--------------	---

▼振り込め詐欺救済法のご照会・ご相談は…

がましん振り込め詐欺被害者コールセンター	0533-69-8184 (平日9：00～17：00)
----------------------	--------------------------------

▼休日のローンや資産運用のご相談は…

資産運用・ローン休日相談プラザ	毎月第4日曜日
曙支店	0532-46-7281 10：00～12：00 13：00～17：00